

おぎゃー献金贈呈式にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

広島県産婦人科医会では、主な事業のひとつとしておぎゃー献金への協力があります。「健康で生まれてほしい」という願いが家族の切なる願いであり、赤ちゃんの「おぎゃー」という泣き声とともにこの願いは満たされます。しかしながら、ごくわずかに遺伝病や心身に障害のある赤ちゃんがいます。この「おぎゃー献金」は、心と体に障がいのある子供達に思いやりの手を差し伸べる愛の運動です。

この献金は広島県内の産婦人科医院・病院などを通して、公益財団おぎゃー献金基金に集められ、心身障がい児のための施設や心身障がいの予防の療育等に関する研究を補助するために使われています。このたび社会福祉法人六方学園様に助成することが決まり、送迎用ワゴン車を贈呈できました。ホームページを拝見しますと園訓として「素直に仲良く働く」がモットーであるとありました。この「おぎゃー献金号」が通園される皆様の足となり、素直に仲良く働く毎日の一助になることを願って私の挨拶とさせていただきます。

平成 30 年 9 月 16 日

広島県産婦人科医会会長

河村 慎吾